

明治大学グローバルCOEプログラム  
現象数学の形成と発展

## 第9回 M&Aセミナー '08

Mathematical Modeling and Analysis Seminar '08

日時: 2008年11月18日(火) 16:30~17:30  
場所: 明治大学生田校舎・中央校舎6階・0605室(メディアゼミ室2)  
小田急小田原線「生田駅」から徒歩10分  
又は「向ヶ丘遊園」駅北口から「明治大学正面」行きバスで10分終点下車  
詳しくは、[http://www.meiji.ac.jp/koho/campus\\_guide/](http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/) をご覧下さい

池田 裕一 氏

((株)日立総合計画研究所 主任研究員)



### 経済物理学と企業モデル

要旨:最近の大規模データ解析から、企業について従来の経済学では知られていなかった事実が明らかになってきた。規模や変化率の分布は、経済学では正規分布と考えられてきたが、べき分布であることが分かり、経済現象の解明に新たな光を投げかけている。更に、新たに明らかになった現象を解明するために、個別性を重視した企業のモデル化の研究も盛んに行われている。

本セミナーでは、企業の規模や生産性の分布においてべき分布が持つ意味を説明した上で、Langevin方程式に基づく確率論的な企業モデルの概要と適用事例についてお話ししたい。

**参加自由です。皆様のお越しをお待ちしております。**

明治大学先端数理科学インスティテュート・現象数理・基礎数理部門

(世話人: 三村昌泰、上山大信、若野友一郎、大塚岳)

<http://www.mims.meiji.ac.jp/>

M&Aセミナーは、科研費基盤研究(S)『非線形非平衡反応拡散系理論の確立』(代表者: 三村昌泰(明治大学理工), <http://nnrds.math.meiji.ac.jp/>) および明治大学グローバルCOEプログラム『現象数学の形成と発展』(<http://goe.mims.meiji.ac.jp/>)の援助を受けております。